

辰野病院看護部だより 春

編集 看護部教育委員会

新年度がはじまります。目標を新たに頑張ろう。



辰野病院へ ようこそ

看護部長挨拶

当院は、日本のど真ん中といわれる長野県南部上伊那郡伊北に位置する、上伊那の二次医療を担う地域密着型の病院です。ホタルの時期には全国からお客様がお見えになり賑わいをみせます。

私達看護師は、地域住民の皆様が安心安全に医療看護を受けられ、健やかな人生を過ごすために寄り添った看護を提供し、住み慣れた地域で暮らし続けられるよう支援しています。少子高齢化による人口疾病構造の変化を見据え、多職種と連携し、生活と医療介護福祉をつなぐ切れ目のない質の高い看護を提供できるよう、院内外研修を積極的に進め、人材育成に努めております。職員一人ひとりを尊重し大切に組織づくりと各々が能力を発揮し生き活きと働き続けられる環境づくりを目指したいと思っています。地域の皆様からあってよかった辰野病院とさせていただける看護部となるよう日々取り組んでいます。

辰野病院の紹介

日本の真ん中、辰野町にある、病床数100床の小規模病院です。二次救急の受け入れを行い、上伊那地区の慢性期・回復期病院を担っています。2012年に新築移転しています。当院は日本医療機能評価機構認定病院となっています。



新たな目標をもって

病院の理念・看護部の理念をもとに病院目標が決定し、そこから看護部の目標が設定されます。そして部署目標が出され、それらの目標を達成するために、個人目標を立案し、達成できるよう努めます。目標達成は一人ひとりの成長に繋がり、人事評価でも評価され、給与にも反映されます。自分が病院という組織のために、どのような貢献ができるかということを考えながら、新たな目標をもって取り組んでいきましょう。

今後のイベント



4月 新入職員オリエンテーション
4月17日 観桜会
6月28日～29日
長野県国保地域医療学会
8月 日本医療機能評価

第69回長野県国保医療学会が 辰野町で開催されます。

メインテーマは、「地域医療の原点から近未来に向かってーこれからを見据えた地域医療とはー」です。

毎年、各職種、各部署のスタッフが様々な研究や事例検討に取り組み、国保医療学会で発表を行っています。今年度、辰野町で行われる学会にぜひ一緒に参加してください。

昨年の学会発表の様子



看護部のハイライト

接遇研修が行われています。

講師は辰野町役場、地域プロジェクトマネージャーの福田幸子先生です。

「患者さんに寄り添える病院であり続けるために」というテーマで、2回の研修を行いました。1回目は接遇・マナー研修、2回目は傾聴研修となりました。傾聴研修では、3人一組になり聴き手、話し手、傾聴の観察をするオブザーバーに分かれて、それぞれの役を体験しました。



「聴く」とは、耳を傾け、目を使い表情をキャッチし、心を配って共感するという意味があるそうです。相手の気持ちをよく知りたいと思いながら聴くということが大切だと感じられる研修でした。

プラチナナースの手仕事

当院で働くプラチナナースが、季節ごとに様々な飾りを作って飾ってくれています。今月はイースターにちなんでウサギと卵の飾りです。また、別のプラチナナースが季節の花を病院玄関やトイレ等に飾ってくれます。来院された患者さんを色々な場所でお出迎えしています。



辰野病院の福利厚生

当院の給与面福利厚生面は地方公務員に準じています。看護師は医療職俸給表（三）を用いて算定されています。経験年数の加算があり、年1回の昇給があります。また、期末勤勉手当は6月と12月に支給されます。

その他

<勤務体制>

看護基準 10 : 1 看護

夜勤 3 交代・2 交代ミックス勤務

（勤務体制は相談に応じて、調整しています。）



<休日>

- ・週休 2 日
- ・年次有給休暇 20 日/年
（初年度は 15 日/年・年度途中での採用された職員の場合、日数の取り決めがあります。）
- ・その他、療養休暇や特別休暇、育児休暇、介護休暇等が設けられています。
- ・夏休み 4 日間（6 月～10 月）
- ・産後育児休暇制度があります。
3 年/児
- ・育児短時間勤務が選択できます。
- ・児童介護休暇 5 日/年



気になる書籍紹介



「カモメになったペンギン」

ジョン・P・コッター 著 藤原和博 訳 ダイヤモンド社発行を紹介いたします。

この書籍は、寓話（ぐうわ）なので、簡潔に楽しく読み進められます。

内容は組織改革に成功した、ペンギンたちのリーダーシップについて書かれています。

組織を変えたい、職場環境を改善したい等のあらゆる場面で活かされていく話です。自分の目標設定をするときの参考にもなると思うのでぜひ読んでみてください。

学研eラーニング



辰野病院では現在、スタッフ全員に学研eラーニングを学べる環境を整えてくれています。自分のタイミングで視聴でき、新しい情報も学べ、自分のスキルアップにつながります。



・看護協会費は年会費の半額を病院が負担してくれています。また、長野県看護協会の研修は年1回分の研修費用も病院が負担してくれます

福利厚生に対して 働くスタッフの声

- ・以前は、他の病院で働いていましたが、辰野病院は、前病院より休みが取りやすいです。
- ・他の病院では、学習したくても自己研鑽と言われますが、辰野病院は研修費の補助があるので、ありがたいです。
- ・休みが取りやすく、スタッフの笑顔が多い職場です。